

## 教科書の特徴

教科書名：EARTHRISE English Logic and Expression I Standard (104 数研 論 I 711)

### ① 内容

- A. 題材は、学習者にとって身近に感じることができる日常的な話題や社会的な話題などバラエティに富んだ内容(言語材料・言語使用の状況など)が扱われている。
- B. 英語を通じて積極的にコミュニケーションを図る態度を育成するため、問題演習の指示文では英語が用いられている。また、表現活動を行いやすいように、モデルとなる会話文やパラグラフを用意し、適宜活動の支援となるように配慮されている。
- C. 「話す(やりとり)」「話す(発表)」「書く」の2技能3領域をバランスよく扱い、さまざまな活動を通じて、論理的に話すことや、論理の展開や構成を工夫して文章を書くことを確実に行えるようになっている。
- D. 多様な観点や立場からの考えや意見を引き出すことができるような場面や状況を設定することで、学習者が主体的・自律的に授業に参加することができる構成になっている。

② 構成・分量 (単元の配列や特色・分量)： 本資料末尾に CONTENTS を掲載。

### A. 全体の構成

- 1. 前見返しでは、授業中に使える英語表現の一覧が掲載されている。二次元コードを経由して、ペアワークやプレゼンテーションで使われる表現の実演動画を見ることで、生徒が活動をイメージできるようになっている。
- 2. 「はじめに」では、英語の語順や品詞について学習し、英語の基本的なルールを理解することが可能となっている。
- 3. Lesson 1～Lesson 15 では、モデルとなる会話文やパラグラフを読んで、文法を習得しつつ、テーマに沿った内容について、英語で表現できる構成になっている。  
1 課 6 ページ構成で、各課で「話す」活動を主とした Let's speak about..., 「書く」活動を主とした Let's write about...のページを設け、発信技能をバランスよく身につけることができるようになっている。
- 4. パラグラフィティングの基本、ディベートの進め方、ディスカッションの進め方など、比較的高度な言語活動についてもわかりやすい解説のページが設けられている。また、活動する際に参照できるようにになっている。
- 5. 巻末には、正課で学習した文法・表現の関連事項をまとめた Expressions Plus が設けられている。
- 6. 各課のテーマに関連する語句が巻末 Useful Expressions でまとめられており、表現活動をする際に役立てることができるようになっている。
- 7. 加えて、文法事項の定着を図れるように、二次元コードを経由して、文法のまとめや解説動画などが、参考情報として提供されている。

### B. 各課の構成

#### 1. 導入

- CAN-DO では、各課で達成すべき目標が3領域(「話す(やりとり)」「話す(発表)」「書く」)に分けて提示されており、生徒が明確な目標をもって学習に取り組めるようになっている。
- Before you start...では、授業の導入として、写真に関するリスニング問題と簡単な自己表現をベースとした活動ができるようになっている。

## 2. Let's speak about...

- 各課のテーマに関連する写真や図表、地図、広告、ポスターなどさまざまな形式の素材及び、それに関連する会話文が掲載されている。この会話文をモデルとして、やりとりや発表の活動につなげることができるよう配慮されている。
- Listening Quiz では、会話文に関する簡単なクイズで内容を確認することができるようになっている。
- Key Expressions では、会話文に出てくる文法・表現を取り上げて簡単に解説しており、そのあとの活動に役立つ内容となっている。
- Task 1 ではモデルの会話文の内容を整理し、Task 2 では重要表現を使って自分のことを表現したり、ペアで話し合ったりする活動が用意されている。さらに、Task 2 でまとめた内容を使って、Goal で発表をすることができるようになっている。段階的に行う活動のため、生徒が無理なく取り組むことができる構成になっている。また、発表した内容に対して質問をしたり、それに答えたりというやりとりの活動も行うことができる。
- TRY では、各課のテーマに関して自分のことを表現する活動を行うことができるようになっている。

## 3. Let's write about...

- Listening Quiz では、モデル文を読む前に、関連する会話文を聞いて答えるクイズを行うことができるようになっている。
- モデル文として、メール、ブログ、広告、掲示、投稿記事などさまざまな形式の文章が扱われており、だれに向けたどんな文章なのかを意識しながら読んだり、書いたりできるようになっている。
- Task 1 では、モデル文に関する簡単な確認問題を行うことができるようになっている。
- Key Expressions では、モデル文に出てくる文法・表現を取り上げて簡単に解説しており、そのあとの活動に役立つ内容となっている。
- Task 2 では、自分のことに関して英語で表現し、Goal では、モデル文を参考にしながら、Task 2 の内容を使ってまとめた文章を書くことができるようになっている。
- TRY では、書いた内容についてペアやグループで話し合ったり発表したりする活動が設けられている。

## 4. 課末

- What do you think?では、ディベートやディスカッションにつながる活動が用意されている。日常的なものから社会的なものまでさまざまなテーマが扱われている。また、語句や表現のまとめや二次元コードからテーマ解説スライドを見ることで、活動の支援となるよう工夫されている。
- 導入のページで提示した目標(CAN-DO)の到達度を確認できるチェックリストが設けられており、自己評価をすることが可能となっている。

### ③ 表記・表現 及び 使用上の便宜

- A. 各課の問題・活動に関しては、指示文が英語で表記されている。また、前見返しには Classroom English が、後見返しには English Directions in This Textbook(指示文の和訳)が掲載されており、これらによって英語による授業が進めやすくなるように工夫されている。
- B. 各課の最初に CAN-DO を 3 領域(「話す(やりとり)」「話す(発表)」「書く」)別に掲載されており、生徒が明確な目標をもって学習に取り組める工夫が施されている。
- C. 巻末には、Expressions Plus(文法のまとめ)や Useful Expressions(各課の活動で使える表現集)など、円滑な授業展開をサポートすることが可能な各種資料が充実している。
- D. 学習指導要領の内容に関しても、各所において適切な扱いがなされている。
- (1) 話すこと [やり取り].  
 …Let’s speak about... [Task 2] / [Goal], What do you think? など
- (2) 話すこと [発表]  
 …Let’s speak about... [Goal], Let’s write about... [TRY] など
- (3) 書くこと  
 …Let’s write about... [Task 2] / [Goal] など
- (4) 上記の基礎となる「思考力・判断力・表現力等」  
 …基礎的な文法事項 / 様々な言語の使用場面・言語の働き / 言語活動  
 Lesson 1～15 全般

### 【CONTENTS】

課	タイトル	学習事項
	はじめに	英語の語順／品詞
1	Introduce yourself to your class 【紹介】	説明する・紹介する
2	How do you spend your weekends? 【週末の過ごし方】	時を表す (現在・過去・未来)
3	Where did you go on vacation? 【旅行】	時を表す (完了形)
4	How can I get there? 【交通】	能力・許可・義務などを表す
5	Would you like to come with me? 【課外時間】	依頼・勧誘や推量などを表す
6	Something really Japanese 【日本文化】	「～される」を表す
7	Do you do any volunteer activities? 【ボランティア活動】	「～すること」などを表す (to do)
8	Let's enjoy school life! 【学校生活】	to do/do を使って表す
9	Are you eco-friendly? 【環境問題】	「～すること」を表す (doing)
10	What sports do you like? 【スポーツ】	doing/done を使って説明する (1)
11	That's new to me! 【知らなかったこと】	doing/done を使って説明する (2)
12	Which Nobel Prize winner do you admire most? 【偉大な業績】	人や物について説明する (who, which)
13	I'm interested in history 【歴史的な人物・建物】	時や場所などについて説明する
14	Various countries around the world 【世界の国々】	比較を表す
15	Which job are you interested in? 【未来の自分】	仮定を表す
	パラグラフ・ライティングの基本	
	ディベートの進め方	
	ディスカッションの進め方	